

ゼロカーボンシティ実現に向けた市の取組

夏の猛暑やゲリラ豪雨、そして巨大台風。また、冬の寒波や豪雪など、温暖化の影響による気候変動が身近なものになってきました。気候危機への対応は待ったなしであり、今を生きる私たちの未来への責任ではないでしょうか。

2021年のCOP26では、世界の平均気温の上昇を1.5℃未満に抑えるため、今世紀半ばのカーボンニュートラルと、その経過点である2030年に向けて各国に野心的な対策が求められました。

我孫子市では、2020年7月にゼロカーボンシティ宣言を行い、その実現のために、昨年、「我孫子市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」(以下、実行計画)が策定されました。

(1) 実行計画の温室効果ガス排出量の削減目標

●実行計画では、2030年度までに2013年度比で市内温室効果ガス総排出量を46%削減。さらに55%の高みに向けて取り組むとしています。

◎実行計画の削減目標はどのように設定したのか？

◎何故、目標設定を2段階にしたのか？お聞かせください。

●また、2030年度の削減目標を46%にすると、2050年度までに温室効果ガス排出量を実質ゼロにすることはできないといわれており、政府実行計画も2030年度までの削減目標を50%に見直しました。

◎このような状況を考慮すると、実際に計画を推進する際には、55%を削減目標として取り組むべきだと考えます。市の見解をお聞かせください。

(2)地球温暖化対策実行計画(区域施策編)の具体的な施策・取り組み

ア.市の公共施設への再生可能エネルギー(以後、再エネ)の導入推進

●実行計画には、※再エネの利用促進として補助の実施や国・県の施策の情報提供、市の施策の情報提供など3点あげられていますが、市の公共施設への再エネ導入推進の取り組みがあげられていません。

◎国は実行計画の策定にあたって、小規模自治体では、まず公共施設などの脱炭素化に注力することを薦めていますが、何故、市の公共施設への再エネ導入の推進を入れなかったのか、その理由をお聞かせください。

※再エネの利用促進として挙げられている3点:「市域内における再エネ設備の導入に対する補助の実施」、「国・県が実施する再エネ推進策の情報提供、普及啓

発」、「市が実施している補助や行っている施策に対しての情報提供」

イ. 市の公共施設への再生可能エネルギーの導入に関する提案

●昨年の3月議会で「公共施設での再生可能エネルギーの利用促進について」質問した際、エコプロジェクト5で再エネ導入量を現状の100キロワットから、2025年度までに2,120キロワットにすることを目標としていること。

●また、我孫子市の公共施設における再エネの導入の推進に関する基本方針に沿って、公共施設の新設、建て替え、大規模改修を行う際に、施設を所管する担当課において、再エネ及び蓄電池の導入を検討する旨のご答弁がありました。

●しかし、2025年度までに再生可能エネルギー導入量を現在のおよそ20倍以上にするためには、公共施設の新設などを行う際に検討するのでは間に合いません。

●まずは、以前実施した調査で太陽光発電設備の導入が可能となった5施設に設置を検討すべきだと考えます。

◎また、建て替えの際に太陽光発電設備など再エネ設備を設置しなかった湖北台保育園や新設の(仮称)湖北消防署などへの設置も積極的に検討すべきだと考えます。

◎また、市の財政負担を軽減するため、昨年 3 月議会で提案し期限が令和7年度と迫っている※公共施設等適正管理推進事業債の活用や市民との協働事業なども検討し、公共施設への再エネ導入促進を図るべきだと考えます。市の見解をお聞かせください。

※公共施設等適正管理推進事業債：充当率：90%、交付税措置：財政力に応じて30%～50%

※参考資料

<公共施設等適正管理推進事業費における「脱炭素化事業」の追加>

【対象事業】

① 太陽光発電の導入 ②建築物における ZEB の実現 ③省エネルギー改修の実施 ④照明の導入

【事業期間】令和 4 年度～令和 7 年度

【事業費】1,000 億円

【地方財政措置】公共施設等適正管理推進事業債

ウ. 公共施設の高断熱化

●昨年(2022年)の3月議会では、公共施設への省エネ設備の一層の導入と同時に、更新、改修の際には、エネルギー消費量を正味ゼロにする ZEB 等の高断熱建築物に移行していくべきだとの提案を行い、「建物の改修や更新の際には高断熱化についても検討します。」とのご答弁をいただきました。

●しかし、環境基本計画の中にも、実行計画の中にも公共施設を高断熱建築物に移行していく取り組みが入っていません。

◎何故、公共施設を ZEB 等の高断熱建築物に移行していく取り組み
を入れなかったのか、その理由をお聞かせください。